ハイチ地震被災者への義援金について

今月発生したハイチ地震により被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復 興をお祈り申し上げます。

三井住友海上グループホールディングス株式会社(社長:江頭敏明)は、被災者、被災地の支援を目的に、グループ各社の社員から義援金を募り、約400万円の義援金が集まりました。また、災害時義援金マッチングギフト制度により、社員からの義援金額に対し、同額を会社側が拠出することで、総額800万円規模を、被災国義援金寄付窓口を通じて寄贈します。

今後も、三井住友海上グループでは、グループ社員一丸となって社会貢献活動に努めてまいります。

1.拠出する義援金の内容

(1) 三井住友海上グループの社員の義援金 : 4,028,000 円 (2,473 名が協力)

(2)災害時義援金マッチングギフト : 4,028,000円

2 . 寄付先

(1)特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム : 3,000,000 円(2)日本赤十字社 : 3,000,000 円(3)特定非営利活動法人 AMDA : 1,000,000 円(4)民間非営利組織 ハイチ友の会 : 1,056,000 円

<ご参考>

<災害時義援金マッチングギフト制度>

対象災害 : 国内は災害救助法適用災害、海外は日本経団連が情報提供する大規模災害

拠出金額 : 社員義援金募金額と同額(マッチングギフト)

拠出割合 : 三井住友海上火災保険株式会社: 95% 三井住友海上きらめき生命株式会社: 5%

三井住友海上メットライフ生命株式会社:同社社員義援金募金額と同額

三井ダイレクト損害保険株式会社:同社社員義援金募金額と同額

【拠出実績】

	協力者数	社員拠出額	マッチングギフト	合計額
2009 年度	8,419名	12,312,000円	12,312,000円	24,624,000円
2008 年度	10,731名	15,677,500円	15,677,500円	31,355,000円

*2009年度は今回の義援金も含んでおります。